

平成28年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	管理栄養士国家試験費			担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始年度	昭和38年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	健康課栄養指導室		栄養指導室長 河野 美穂		
会計区分	一般会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)	栄養士法第2条第3項、第3条の2第2項、第4条第3項及び第4項、第5条の2			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	高齢社会対策、食育推進			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	栄養士法に基づき管理栄養士の資質を確保するため、適正に管理栄養士国家試験の実施及び管理栄養士免許証の交付・登録等を行う。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	1. 管理栄養士国家試験の実施及び管理栄養士国家試験委員会の運営 2. 管理栄養士国家試験合格者に対し管理栄養士免許を交付し管理栄養士名簿に登録する 3. 試験問題を管理し、試験問題の質的向上を図る 4. 管理栄養士名簿登録事項の管理 【栄養士法に規定する事業】 ①管理栄養士の免許は、管理栄養士国家試験に合格した者に対して、厚生労働大臣が与える。(第2条第3項) ②厚生労働省に管理栄養士名簿を備え、管理栄養士の免許に関する事項を登録する。(第3条の2第2項) ③管理栄養士の免許は、厚生労働大臣が管理栄養士名簿に登録することによって行う。(第4条第3項) ④厚生労働大臣は、管理栄養士の免許を与えたときは、管理栄養士免許証を交付する。(第4条第4項) ⑤厚生労働大臣は、毎年少なくとも1回、管理栄養士として必要な知識及び技能について、管理栄養士国家試験を行う。(第5条の2)								
実施方法	直接実施								
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求		
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	44	45	45	45	0		
	執行額	35	46	46					
執行率(%)	80%	102%	102%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度
	一定の資質を持った管理栄養士の確保(例年規模:9000名程度増)	管理栄養士数累計 ※前年度数+合格者数	成果実績	人	184,229	195,297	203,835	-	-
			目標値	人	184,276	194,640	205,761	-	218,178
			達成度	%	100	100.3	99.1	-	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	受験者数	活動実績	人	21,302	19,884	19,086	-		
		当初見込み	人	29,500	29,500	29,500	29,500		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	合格者数	活動実績	人	10,411	11,068	8,538	-		
		当初見込み	人	7,756	10,364	11,121	12,417		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	X: 当該年度執行額/Y: 受験者数	単位当たりコスト	円/人	1,643	2,313	2,410	1,524		
		計算式	X/Y	35百万円/20,455人	46百万円/19,884人	46百万円/19,086人	45百万円/29,500人		
平成28・29年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由					
	委員手当	6							
	委員等旅費	2							
	医師等国家試験費	37							
	計	45	0						

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	I-10 妊産婦・児童から高齢者に至るまでの幅広い年齢層において、地域・職場などの様々な場所で、国民的な健康づくりを推進すること								
	施策	I-10-2 生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図るとともに、がんによる死亡者の減少を図ること								
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度	
		実績値	-	-	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	-	-	
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	栄養士法に基づき、適正に管理栄養士国家試験の実施及び管理栄養士免許証の交付・登録等を行い、管理栄養士の資質を確保することで、健康づくりの推進を図る。									
	アクション・プログラム	改革項目	分野:	-	-					
	経済・財政再生アクション・プログラム	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-	-
目標値			-	-	-	-	-	-	-	
達成度			%	-	-	-	-	-	-	
事業所管部局による点検・改善										
国費投入の必要性	項目			評価	評価に関する説明					
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	全国均一の水準による資格をもった管理栄養士の確保は、国民の食生活の向上を図り、健康的な生活、安全な食生活の実現に資することから、広く国民のニーズがあるため、国費を投じて実施する必要がある。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	全国均一の水準による資格をもった管理栄養士を確保し、国民の食生活の向上を図り、健康的な生活、安全な食生活の実現に資するため、国が実施すべき事業である。					
事業の効率性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	国民の食生活の向上を図り、健康的な生活、安全な食生活の実現に資するため、栄養士法に基づく管理栄養士を確保する優先度の高い事業である。					
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	原則として、一般競争入札を利用するなど、競争性を確保しながら支出先を選定しているが、一者応札事業があった。仕様書における詳細情報の不足等を踏まえ、次回の入札に向けて仕様書等の改善を実施する。少額随意契約においては国家試験実施に係る情報の漏洩防止に必要な措置を講じている業者を選定しており、支出先は妥当である。					
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			有						
	競争性のない随意契約となったものはないか。			有						
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○	直近3回の国家試験の受験者数はいずれも約21,000名、合格者数は約9,000名であり、受益者との負担関係は妥当である。					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○	一般競争入札により、単位あたりコストの削減に努めている。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	-					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	栄養士法に基づく管理栄養士の資質を確保するため、適正に管理栄養士国家試験の実施及び管理栄養士免許証の交付・登録等を行うために必要な費目、使途となっている。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	一般競争入札の実施により、支出を抑制できたため。					
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			△	平成27年度は、国家試験委員の運営を見直したことにより、作業時間を縮減できた。平成28年度はさらなる効率化が図れるよう引き続き改善に努める。					
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			○	均一の水準による資格を持った管理栄養士を例年9,000人ほど確保しているため、目標に見合っているといえる。					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	-					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	直近3回の国家試験の受験者数はいずれも約21,000名、合格者数は約9,000名であり、活動実績に見合った見込みである。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-	-					

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省・部局名	事業番号	事業名
	-	-	-
	-	-	-
	-	-	-
	-	-	-

点検・改善結果	点検結果	一般競争入札の実施により、支出を抑制しつつも、管理栄養士数については順調に増加しており、本事業は適切に執行されたといえる。引き続き本事業を適正かつ効率的に実施していく。
	改善の方向性	一般競争入札により支出を抑制できたことから、27年度は、さらに効率的な執行が図れるよう検討する。

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	288	平成23年度	288	平成24年度	248	/
平成25年度	289	平成26年度	302	平成27年度	314	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



